

庄内農業高等学校生徒と県議会議員との意見交換会結果報告

開 催 日	令和3年7月21日（水）
開 催 場 所	庄内農業高等学校（鶴岡市）
出 席 議 員	坂本貴美雄、森谷仙一郎、石黒覚、梶原宗明、相田光照
参 加 者	生徒会（農業クラブ）役員17名
意見交換の概要	<p>「私たちがのぞむ暮らし」をテーマに、農業と交通の両分野から地域の課題等を探り、どのように課題解決を図っていくかについて、生徒と議員が2つのグループに分かれてワークショップ形式で意見交換を行い、グループごとに発表を行った。</p> <p>【主な発表内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の就農を促すためには、体験やPRを通して農業の魅力を積極的に伝え、イメージアップを図る必要がある。 ・庄内農業高校で作った「庄農うどん」や「ニューピス」などの農産加工品を実際に食べてもらうことで、若い世代から農業に興味を持ってもらうことができるのではないか。 ・農村部の高齢化が進む中、高齢者の孤立を防ぐため、地域の交通手段を確保する必要がある。 ・県産品の輸出拡大や観光振興、さらには災害時の輸送手段を確保する観点から、酒田港へのアクセス道の整備を進める等、高速交通網を充実させる必要がある。